

令和6年度 会員募集にご協力をお願いします

倉敷市社協は、地域の皆様や福祉関係者の皆様と一緒に「地域でつながり だれもが 安全・安心に暮らしていける 支え合いのまち」を目指して、地域福祉の推進を行っています。
ご協力いただいた会費は、本会の実施する事業や地域の福祉活動を行うための貴重な財源として活用させていただきます。皆様からの温かいご支援、お力添えを心よりお願い申し上げます。

昨年度の地域福祉活動取り組みの様子

地域の子どもたちへの福祉教育



認知症キッズサポーター養成講座

地域の防災意識の向上



防災講演会

地域の住民同士の交流



100円モーニング
(地域の居場所)

この他にも多くの活動に活用されています。特集ページP4~P5をご覧ください。



～地域でつながり だれもが 安全・安心に暮らしていける 支え合いのまち～
くらしき社協だより100号 令和6年 夏号

ほっ社協!

いつもご愛読ありがとうございます。
社協だよりは第100号を迎えました!

- 主な内容
- ・令和6年度 倉敷市社会福祉協議会事業計画・当初予算
 - ・各地区社会福祉協議会の紹介
 - ・【特集】倉敷市社協はこれからも「ふだんのくらしのしあわせ」を支えていきます!
 - ・地域共生ガイドブック第二版「きょうから明日へ」完成
 - ・令和5年度「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」のお礼とご報告
 - ・「第11回 福祉のまちづくりゴルフ大会」参加者募集!
 - ・地域福祉推進事業助成金のご案内 など

倉敷市共同募金委員会
マスコットキャラクター
うさピー

創刊号(昭和62年6月)



第10号(平成3年6月)



第20号(平成8年6月)



第30号(平成13年6月)



第40号(平成18年6月)



第50号(平成23年6月)



第60号(平成26年6月)



第70号(平成28年11月)



第80号(令和元年6月)



第90号(令和3年11月)



会員会費 (年額)

普通会費	1口	300円
特別会費	1口	1,000円
賛助会費	1口	5,000円

たくさんのご協力をありがとうございました!
令和5年度実績 **33,763,500円**


口座振込でもご加入いただけます!

【振込先】金融機関：中国銀行 倉敷市役所出張所
預金種別：普通
口座番号：1021051
口座名義：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会
しゃがいふくしほうじん くらしきしゃがいふくしきょうざい
かいちよう なかぎり やすし
会長 中桐 泰

◎お振込みされた方は、倉敷市社協地域福祉課へご連絡ください。

福祉まちづくり自動販売機設置者募集中です!

「福祉まちづくり自動販売機」の売り上げの一部が倉敷市社協の実施する地域福祉活動に活かされ、社会貢献につながります。
自動販売機の新設、または既存自動販売機の契約変更をお考えの個人・企業・団体の皆様、ぜひご検討ください。




編集・発行 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

事務所名	住所・電話等	施設名	休館日
総務課 地域福祉課	〒710-0834 倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3301 FAX 434-3357	くらしき健康福祉 プラザ3階	毎週月曜日 祝日 年末年始
倉敷ボランティアセンター	〒710-0834 倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3350 FAX 434-3357		
倉敷結婚相談所	〒710-0055 倉敷市阿知1-7-2-803 TEL 427-0667 FAX 427-0670	倉敷駅西ビル8階	
水島事務所	〒712-8062 倉敷市水島北幸町1-1 TEL 446-1900 FAX 440-0154	水島支所3階	
児島事務所	〒711-0912 倉敷市児島小川町3681-3 TEL 473-1128 FAX 470-0054	児島支所4階	
玉島事務所	〒713-8121 倉敷市玉島阿賀崎1丁目1-1 TEL 522-8137 FAX 523-0054	玉島支所2階	毎週土・日曜日 祝日 年末年始
真備事務所	〒710-1301 倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-4883 FAX 698-9622	真備保健福祉会館1階	
真備支え合いセンター	〒710-1301 倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-5115 FAX 698-9622		
船穂福祉センター	〒710-0261 倉敷市船穂町船穂1861-1 TEL 552-5200 FAX 552-9030	船穂町高齢者福祉センター	毎週日曜日・祝日 年末年始

本広報紙の発行には共同募金の配分金の一部を使用させていただいております。

会長あいさつ

倉敷市社協の社協だよりが第100号を迎えました。これもひとえに地域の皆様をはじめ、関係機関・団体の皆様のご支援とご協力の賜物と衷心より感謝を申し上げます。これまで社協だよりは、本会の活動をはじめ、地域の皆様によって行われている支え合い活動や福祉のまちづくりに関するさまざまな情報を掲載してまいりました。これからも「地域でつながり だれもが 安全・安心に暮らしていける 支え合いのまち」をめざし、身近な福祉の情報をわかりやすくお伝えできるよう努めてまいります。今後とも社協だよりをよろしくお願いたします。



倉敷市社協 会長 中桐 泰



令和6年度 倉敷市社会福祉協議会事業計画・当初予算

令和6年度は、第3次倉敷市地域福祉活動計画の4年目であり、引き続き計画の推進に取り組みます。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

- [1] 地域福祉活動計画の推進
- [2] 発展強化計画の推進
- [3] 生活福祉資金新型コロナ特例貸付借受世帯に対する支援活動の実施
- [4] 重層的支援体制整備事業の実施
※移行準備期間中（令和4年度～令和6年度）
- [5] 財源確保を目的とする研修や取り組みの実施
- [6] 災害対応を目的とした事業の実施



災害ボランティアセンター設置運営訓練の様子

事業内容 ・ 当初予算

1. 公私協働事業 249,443 千円
(社協会費、寄附金、共同募金配分金、市補助金等により実施する事業)

- ◆ 広報活動事業
- ◆ 地区社協活動・団体育成事業
- ◆ 法人後見事業
- ◆ 福祉講座事業
- ◆ 福祉機器貸出事業
- ◆ 歳末たすけあい配分事業
- ◆ ボランティア推進及び育成事業 など

2. 受託事業 345,911 千円
(県社協及び市受託事業)

- ◆ 地域づくり事業
- ◆ 生活支援コーディネーター配置事業
- ◆ 介護支援サポーター養成事業
- ◆ 結婚相談所事業
- ◆ 給食サービス事業
- ◆ 日常生活自立支援事業
- ◆ 生活福祉資金貸付事業
- ◆ 地域共助型ボランティア育成事業(夏のボランティア体験事業)
- ◆ 地域包括支援センター事業
- ◆ 重層的支援体制整備事業(移行準備事業) など

3. 自主事業 91,239 千円
(介護保険関連事業)

- ◆ 居宅介護支援事業
- ◆ 通所介護事業
- ◆ 訪問介護事業

4. 市指定管理事業 22,478 千円
(市から指定管理者として指定を受けて実施する事業)

- ◆ 高齢者福祉センター事業

5. 収益事業 18,883 千円
(福祉事業に使うことを目的に実施する事業)

- ◆ 競艇場売店事業

※単位は千円

*** 閲覧できます ***
事業計画、資金収支予算書は倉敷市社協のホームページで閲覧できます。



新人紹介

★11月 採用職員★



船穂町デイサービスセンター
特定技能職員
桐岡 美佐子

★1月 採用職員★



船穂町デイサービスセンター
特定技能職員
田中 由理子

★4月 採用職員★



地域福祉課 主事
見村 唯奈



地域福祉課 主事
小野 充央

以上の4名が入職しました♪

福祉のまちづくりを支える **賛助会員名簿** ※令和5年11月1日～令和6年2月29日までに賛助会費を納入いただいた皆様を掲載しています。(五十音順、敬称略)

倉敷 (株)岡山システムサービス、(公社)倉敷市シルバー人材センター、(株)創明コンサルティング・ブレイン
玉島 こぼと保育園

社会福祉協議会へのご寄附、誠にありがとうございました。

「誰もが住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らせる」よう、地域福祉活動を推進するために活用させていただきます。※倉敷市社協などの税額控除対象法人へ個人で年間2,000円を超えるご寄附をされた方は、税制上の優遇が受けられます。※令和5年11月1日～令和6年2月29日までに寄附いただいた皆様を掲載しています。(五十音順、敬称略)

篤志寄附

- 【倉敷】阿智の風実行委員会 (16,960円)、小泉 穂高 (金一封)、しょう子 (金一封)、匿名 (金一封)
- 【水島】山本 富士 (金一封)
- 【児島】原 肇 (金一封)
- 【玉島】大相撲を楽しむ会 (金一封)、くらしき作陽大学 現代食文化学科 (金一封)、香西 千鶴 (20,000円)、長森 亀久男 (金一封)
- 【真備】ニュージャパンキックボクシング連盟拳之会 (金一封)、農事組合法人服部営農組合 代表理事 水川 實夫 (金一封)、真備町教会 (34,314 円)、南あわじ市社会福祉協議会 (金一封)、匿名 (金一封)

香典返し

- 【児島】平光 保 (金一封)
- 【玉島】小林 俊彦 (30,000円)、匿名 (金一封)
- 【船穂】片山 卓弥 (金一封)
- 【真備】白神 智嘉子 (金一封)、二松 章 (金一封)

高額寄附

(宗)真如苑 (金一封)



(右)(宗)真如苑 岡山支部
穴見 仁 氏
(左)倉敷市社協 中桐 泰

物品寄附

岡山県西部ヤクルト販売(株)
車イス 1台



上記のほか9名の掲載を希望されない方からもご寄附をいただいております。

【振込先】※振込手数料はご負担ください。
金融機関：中国銀行 倉敷市役所出張所 預金種目：普通
口座番号：1117198
口座名義：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 寄付金会計 会長 中桐 泰
※お振り込みいただいた方は、倉敷市社協総務課へご連絡ください。

ご寄附は、倉敷市社協各事務所にご持参いただくかこちらの口座へお振り込みいただけます

「第11回 福祉のまちづくりゴルフ大会」参加者募集!

開催日：10月28日(月)
会場：鷲羽ゴルフ倶楽部
対象：倉敷市在住・在勤者
参加費：3,000円(チャリティー代込み)
プレー費：8,700円程度(昼食費込み)
競技方法：Wペリア方式 ※当日キャディーは付きません。
申込方法：所定の申込書で、倉敷市社協各事務所へFAX又はご郵送ください。
申込書は、倉敷市社協ホームページ及び倉敷市社協各事務所にあります。
申込期間：8月20日(火)～9月29日(日)必着
お問い合わせ先：倉敷市社協地域福祉課

本会が行う地域福祉活動の財源確保と参加者同士の交流を目的に開催しており、今回で11回目を迎えることとなりました。



収益金は「介護技術講座」などの財源として活用しています

地域福祉推進事業助成金のご案内

倉敷市社協では、地域福祉活動に取り組んでいる団体の活動を支援します。
☆対象事業：地域福祉を推進するための先駆的な取り組みで、倉敷市社協会長が必要と認めた令和6年度中に実施する事業(単年度限り)
☆申込締切：7月5日(金)必着
☆助成額：事業費総額の1/2以内(上限5万円)
☆お問い合わせ先：倉敷市社協地域福祉課

特集 倉敷市社協はこれからも「ふだんのくらしのしあわせ」を支えていきます!

社協だよりは、このたび第100号を迎えました。いつも倉敷市社協の活動にご支援、ご協力くださり誠にありがとうございます。今回の特集は、社協がどのような団体なのか、倉敷市社協はどのような活動を行っているのかを改めてご紹介いたします。今後とも倉敷市社協をどうぞよろしくお願いいたします!



「暮らし」を支える

★ 車イスの貸出

在宅での介護者の負担の軽減を図ることを目的に、車イスを無料で貸し出して個人の生活を支えています。

また、福祉教育で車イス体験も実施しています。



畑 陽子さん

私は以前、自宅で夫と母親の2人を介護していたときに、倉敷市社協の車イスを借りました。すぐに借りることができて、通院したり、旅行に行ったりするときとても便利で助かりました。

「通う」を支える

★ 通いの場の支援

人が出会い、社会参加の入り口となる通いの場は、参加者の生きがいとなったり、参加者同士で元気を分け合える居場所となっています。

通いの場には、笑顔と元気があふれており、倉敷市社協は、地域にある通いの場を支える取り組みを行っています。



新しい情報に出合えるサロン交流会の様子

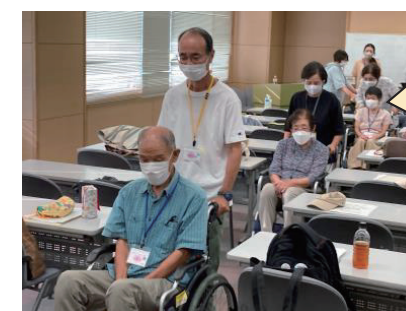
通いの場を運営しているつもりだったが、自分が調子を崩した時には逆に支えてもらえる場にもなっていました。

「担う」を支える

★ 生活・介護支援サポーター養成講座

地域での支え合い活動を、無理なく自分に合った方法で考えながら、楽しく実践する担い手を養成する講座を開催しています。

地域活動への参画を通じて、より良い地域づくりと活動者自身のいきいきとした毎日を目指しています。



生活・介護支援サポーター養成講座の様子

地域で何かしたいけど、何からしてよいかわからなかった。講座に参加して、これまで知らなかった活動に触れることができ、仲間とも出会えました。

「したい」を支える

★ 夏のボランティア体験事業

ボランティア活動に関心のある市内在住・在学の生徒・学生に、市内の福祉施設や地域のボランティアグループでの活動体験を通じて、社会福祉についての理解を深めます。さまざまな出会いの中から、新しい発見や『共に生きていく』視点について考える機会を提供しています。参加者は、ボランティア活動の必要性や人と人とのつながりの大切さなど多くのことを学んでいます。



ボランティアグループと音訳体験を行う参加者

「備え」を支える

★ 災害ボランティアセンター

平成30年7月豪雨災害時、被災地支援を行うボランティア活動の拠点となる災害ボランティアセンターを倉敷市社協が中心となり運営しました。今後も発生が予想される災害に備え、毎年災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しています。

被災時の経験を生かして各地の被災地に職員を派遣するなど、各地の被災者の生活再建にも貢献しています。

地域住民や協定を締結している団体などと、平時から連携し、地域で支え合える仕組みを構築することも社協の大切な役割となっています。



災害ボランティアセンター設置運営訓練の様子

「創る」を支える

地域の中での話し合いの場の活性化や地域ごとのニーズに合わせた新たな仕組みづくりを、住民だけでなく、地域で活躍する企業や社会福祉法人、専門機関などと連携しながら支援しています。

<地域で創られている仕組み>

- ご近所圏域での移動支援
- ちょっとした困りごとを解決するお助け隊
- なじみの関係が続く手づくりの居場所づくり
- 認知症の方を地域で支える仕組みづくり など

● その他の活動 ●

敬老祝い品贈呈事業、ねたきり者児慰問事業、地区社協活動・団体育成事業、福祉講演会、法人後見事業、倉敷たすけあいサービス、友愛訪問、倉敷結婚相談所、日常生活自立支援事業、ボランティア養成事業、奉仕員養成講座 など

社会福祉協議会(社協)とは?

社会福祉法第109条にもとづいて全国に設置されている民間の非営利団体です。

「誰もがいつまでも住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくり」をめざし、地域住民の皆様や保健・医療・福祉・行政機関などさまざまな関係者のご理解・ご協力のもと、**地域で起こる様々な福祉課題を解決するために活動を行っています。**

地域共生ガイドブック第二版「きょうから明日へ」完成しました！



「興味関心」「協力し合う」「教え支え合う」「共に生きる」など、身近にある様々な『きょう』が、一人ひとりが生きがいを持って安心して暮らしていける明日の地域共生社会をつくっていきます。

本ガイドブックでは「支え手」「受け手」という関係性を超えて、住民や多様な団体が参画した支え合い活動の事例と、暮らしを支える様々な相談支援機関の一覧表を掲載しています。



■ ガイドブックの配布場所 ■

- 倉敷市社協地域福祉課と各事務所
- 倉敷市役所健康長寿課
- 倉敷市社協のホームページから電子版がダウンロードできます

明日の地域活動のヒントにぜひご活用ください！

《各地区社会福祉協議会の紹介》

現在、市内の62小学校区のうち、55の地区社会福祉協議会（地区社協）が設置されています。今回は「倉敷西学区社会福祉協議会」と「玉島小学校区社会福祉協議会」を紹介します。

倉敷西学区社会福祉協議会（倉敷地区）

倉敷西学区は、倉敷市の中心部に位置し、国道2号線をはさんで北側には倉敷美観地区をはじめ古い町並み、南側には新しい住宅地が広がる地域です。

倉敷西学区では、これまで各町内会や各種団体が、地域のために様々な取り組みを行っていました。それを子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に学区全体で取り組んでいくため、令和2年12月15日に倉敷西学区社協が設立されました。市内で最も新しい地区社協です。設立時期がコロナ禍と重なったため思うように活動ができず、令和5年度より本格的な活動が始動しました。



倉敷西学区社協設立時
長田会長のあいさつ



AED使用体験の様子

令和5年9月24日には、第1回「倉敷西学区防災訓練」を開催しました。小学校や保育園にも参加を呼びかけ、当日は大人から子どもまで約180名が参加しました。消火器・AEDの使用体験や消防車に乗る体験、地域の課題を話し合う小地域ケア会議とも連携した災害時に援助が必要な方の避難誘導訓練などを実施しました。

長田会長は、これから先の倉敷西学区を見据えて「地域の取り組みが次の世代へ自然に引き継がれていく地域になってほしい。そのためには、様々な世代がひとつになって隣近所で助け合える関係でいることが大切」と語られています。

玉島小学校区社会福祉協議会（玉島地区）

玉島小学校区社協は、令和5年12月に親子ふれあい事業として「クリスマスリース教室」を開催しました。小学校と連携して全家庭にチラシを配り、当日は低学年から高学年まで様々な学年の子どもたちとその親、計18組の親子が参加しました。

玉島小学校区社協のメンバーが講師となり、リボンや松ぼっくりなどたくさんの種類の飾りを自由に貼り付け、リース作りを楽しみました。参加者からは「親子でゆっくりした時間が取れてよかった」「自分で選んで作れたのが楽しかった」と感想がありました。

完成後に撮影した集合写真を感謝のメッセージとともに、後日参加者全員に郵送でお届けしました。温かい贈り物に参加者は大喜びで「次回もぜひ参加したい」と声があがりました。

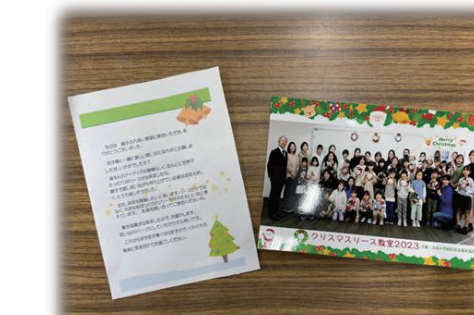


親子で一緒に作業します

玉島小学校区社協は、コロナ渦で行事の開催が出来ず、中止になっていました。しかし、この「クリスマスリース教室」を行事で開催し、今後は地区の歴史を学ぶふれあいウォーキングや防災講演会など様々な行事を企画しています。

小山副会長は今後の活動について「これからは多世代交流を活発にして、今まで以上に地域のつながりを強めていけたらと考えている」と語っていただきました。

玉島小学校区では、子育て中の若い世代が増えてきています。以前から地域に住んでいる方と若い世代との交流を深め、地域のつながりづくりを目標に今後も活動していきます。



集合写真とメッセージをお贈りしました♪

「赤い羽根共同募金」・「歳末たすけあい募金」にご協力いただきありがとうございました。

令和5年度



募金活動にご協力いただきありがとうございました。心よりお礼申し上げます。「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を全国共通のテーマとしています。皆様からお寄せいただいた募金は、地域での福祉活動に活かされています。今後とも、共同募金運動のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

倉敷市で集まった募金額
赤い羽根共同募金
56,094,798円

倉敷市内の地域福祉活動に約60%、岡山県内の施設・団体などが行う福祉活動に約40%が活かされています。また、全国の災害復興支援活動にも役立てられます。

歳末たすけあい募金
18,471,489円

倉敷市社協が行う事業や助成金に活かされています。

- 敬老祝い品贈呈事業 9,210,002円
- 歳末慰問金贈呈事業 2,251,135円
- 市内地区社協（55ヶ所）で実施する歳末事業への助成など 1,650,000円
- 地域福祉活動（ボランティア活動、福祉団体の活動など） 5,360,352円



防災学習でまち歩き



毎年、福祉講演会を実施しています

みんなで募金して

循環するしくみ

みんなで福祉活動を支援する



JR児島駅で街頭募金を倉敷鷲羽高校の生徒が協力してくれました

あなたの募金は、倉敷が良くなる活動に活かされています